

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

| | | |
|----------|------|-----------------|
| 病院名 | フリガナ | マチダシミンビョウイン |
| | | 町田市民病院 |
| 所在地 | | 東京都町田市旭町2-15-41 |
| 管理者氏名 | | 院長 金崎 章 |
| 承認年月日 | | 平成30年 8月30日 |
| 業務報告書提出日 | | 令和 5年9月26日 |

II 業務報告

| | |
|------|--------------------|
| 対象期間 | 令和4年4月1日～令和5年3月31日 |
|------|--------------------|

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

| | | |
|-----------|---|----------|
| 承認要件 | 紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上 | |
| 紹介率 | ① / (② - (③ + ④ + ⑤)) | 78.2 % |
| ※患者数は延べ人数 | ①紹介患者数 | 15,882 人 |
| | ②初診患者数 | 25,848 人 |
| | ③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る) | 2,801 人 |
| | ④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る) | 2,729 人 |
| | ⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る) | 0 人 |
| 逆紹介率 | ⑦ / ② - (③ + ④ + ⑤) | 65.7 % |
| ※患者数は延べ人数 | ⑦逆紹介患者数 | 13,354 人 |

2 共同利用の実績

| | |
|--------------|--------------------------|
| 共同診療件数 | 0 件 |
| 高額医療機器共同利用件数 | 874 件 |
| 共同利用病床数 | 5 床 |
| 共同利用病床利用率 | 0.0 % |
| 共同利用施設・設備 | X-P、CT、MRI、上部消化管内視鏡、エコー他 |
| 登録医療機関数 | 312 |

3 救急医療の提供の実績 【(1)又は(2)のどちらかを選択すること】

(1) 救急患者数

| | |
|--------------|------------------|
| 救急搬送による救急患者数 | 4,271 (2,801) |
| 救急搬送以外の救急患者数 | 6,890 (3,873) |
| 合計(うち初診患者数) | 11,161 (6,674) |

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 救急医療圏(2次医療圏)人口における救急搬送患者数割合

| | |
|------------------------------|--------------|
| A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数 | 人 |
| B:救急医療圏(2次医療圏)人口※ | 人 |
| C:A/B×1000>2 | (少数点第1位まで記入) |

※2次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口(該当2次医療圏における区市町村人口の総和)を用いること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

| | |
|---------------|----|
| 救急用又は患者輸送用自動車 | 1台 |
|---------------|----|

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

| | | |
|----------------|--|------|
| 研修の内容 | 褥瘡ケアや緩和ケア、がん薬物療法看護等、専門性を活かした様々なテーマの研修を地域の医療従事者へ提供している。 | |
| 地域の医療従事者への実施回数 | | 15回 |
| 合計研修者数 | ※院外からの延べ参加人数 | 264人 |
| 研修体制 | 研修プログラムの有無 | 有 |
| | 研修委員会の設置の有無 | 有 |
| | 研修指導者数 | 18人 |
| 研修施設 | 講義室1 | 講義室2 |

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

| | | |
|-----------------------|--|-----|
| 管理責任者 | 診療に関する諸記録:医事課長 病院の管理及び運営に関する諸記録:副院長 | |
| 管理担当者 | 診療に関する諸記録:医事課職員 病院の管理及び運営に関する諸記録:医事課長 | |
| 診療に関する諸記録の保管場所 | 電子カルテ、各部門システムサーバー、医事課、薬剤科にて保管 | |
| 病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所 | 共同利用の実績 | 医事課 |
| | 救急医療の提供の実績 | 医事課 |
| | 地域医療従事者向け研修の実績 | 医事課 |
| | 閲覧実績 | 医事課 |
| | 紹介患者に対する関係帳簿 | 医事課 |

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

| | | | |
|-----------|------------------|------|-----|
| 閲覧責任者 | 副院長 | | |
| 閲覧担当者 | 医事課長 | | |
| 閲覧に応じる場所 | 医事課 | | |
| 前年度の総閲覧件数 | | | 0 件 |
| 閲覧者別延べ件数 | 当該病院に患者を紹介しようとする | 医師 | 0 件 |
| | | 歯科医師 | 0 件 |
| | 地方公共団体 | | 0 件 |
| | その他 | | 0 件 |

7 委員会の開催実績

| | |
|----------|--|
| 委員会の開催回数 | 4 回 |
| 委員会の概要 | <p>第1回 日時：2022年6月30日（木） 18時00分から18時30分 (1) 業務報告 (2) 各機関の近況について（新型コロナウイルス感染症への対応等）</p> <p>第2回 日時：2022年10月13日（木） 18時00分から18時20分 (1) 業務報告 (2) 各機関の近況について（新型コロナウイルス感染症への対応等） (3) その他（今後取り込みたいこと等）</p> <p>第3回 日時：2023年1月12日（木） 17時00分から17時30分 (1) 業務報告 (2) 各機関の近況について（新型コロナウイルス感染症への対応等）</p> <p>第4回 日時：2023年3月23日（木） 17時30分から17時50分 (1) 業務報告 (2) 各機関の近況について（新型コロナウイルス感染症への対応等）</p> |

8 患者相談の実績

| | |
|----------|---|
| 相談を行う場所 | 相談窓口、医療相談室 |
| 主たる相談対応者 | 社会福祉士8名、看護師2名 |
| 相談件数 | 41,713 件 |
| 相談の概要 | <p>「患者さん・家族・院内スタッフ・地域から信頼され、求められる医療相談室」をモットーに、病院や施設への転院、自宅退院支援のほか、家族関係問題、虐待への対応、医療的ケア児の支援、経済問題に関する支援など行っている。</p> <p>また、受診相談や近医等の案内を行っている。</p> |

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

| 病院の機能に関する第三者による評価の有無 | 有 |
|----------------------|--|
| 評価を行った機関名、評価を受けた時期 | 公益財団法人 日本医療機能評価機構 (3rdG:Ver2.0) 認定日：令和5年3月17日 |

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

| 果たしている役割に関する情報発信の有無 | 有 |
|---------------------|---|
| 情報発信の方法、内容等の概要 | 町田市民病院クォーター：医療と地域をつなぐコミュニケーションマガジンとして、四半期ごとに発行 町田市民病院ホームページ：医療連携に関する説明、登録医案内、高度医療機器共同利用案内 れんけい通信：当院の取り組みや情報などを連携医療機関に案内 |

(3) 退院調整部門

| 退院調整部門の有無 | 有 |
|-------------|---|
| 退院調整部門の有無概要 | 入院早期に多職種カンファレンスを行い、患者さんの病状や退院に向けての課題を話し合い、退院支援を行っている。 |

(4) 地域連携を促進するための取組

| 地域連携クリティカルパスの策定 | 有 |
|---|---|
| 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 | <ul style="list-style-type: none"> 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 脳卒中地域連携パス、大腿骨頸部骨折地域連携パス 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 南多摩医療圏大腿骨地域連携パスについて関係医療機関と情報交換を行った。 |

病院名 町田市民病院